

第7章 商談会・即売会の開催

第1節 商談会開催について

第1項 本支援の目的

商談会出店未経験事業者をはじめとする離島事業者等に対し、国内最大級の国際商談会である「沖縄大交易会」へ参加する機会を創出することで、オンライン販売で必要となる県外、海外のマーケットインの目線を取り入れることにより、広報・販売スキルの向上を図る。

第2項 本支援の内容等

1 実施内容

離島事業者の沖縄大交易会への参加を支援し、国内外のバイヤーや流通関係者等との商談を行う機会を創出する。

2 沖縄大交易会の概要

沖縄大交易会は、沖縄の国際物流拠点化（国際物流ハブ化）を促進することにより、日本全国の特産品等の海外販路拡大に資することを目的に開催している商談会イベントである。

日本全国の農林水産業者・食品加工業者（サプライヤー）と国内外の流通事業者（バイヤー）が、東アジアの中心という地理的優位性を生かした国際物流ハブ化の舞台である沖縄に参集し、オール沖縄体制で臨む質の高い国際食品商談会を提供することで、日本産農林水産物・食品の輸出促進に繋げている。

3 実施期間

令和5年11月16日（木）及び令和5年11月17日（金）

4 実施方法

沖縄大交易会の会場にPRブースを設置し、来場する団体、企業等にPRを行い、必要に応じてフリー商談スペースを活用して商談を行う。

【参考】PRブース 設置概要（沖縄コンベンションセンター 展示棟 1階フロア）

■第1商談会場(展示棟)



第3項 実績

1 訴求対象

- (1) 沖縄大交易会参加バイヤー（250社）、参加サプライヤー（200社）
- (2) 沖縄大交易会視察団体（主に行政機関、全国の自治体、経済団体等）

2 参加事業者数

9者（特産品事業者9者）

No.	離島名	事業者名	商材
1	宮古島	宮古島芋畑	焼き芋
2	石垣島	石垣島embellir〜アンベリール〜	グラスアート
3	鳩間島	食堂たに	醤油、ポン酢
4	宮古島	しろう農園	アロエベラ、アロエドリンク
5	宮古島	宮古島チーズ工房	チーズ（牛、山羊）
6	石垣島	やえやまファーム	石垣牛、パイナップル、シークワサー
7	伊江島	伊江食品	ジーマーミ豆腐
8	伊江島	伊江島物産センター	イエソーダ
9	伊平屋島	伊平屋酒造所	泡盛

3 商品数

上記の参加事業者の商品37品目をPRブースで展示し、フリー商談を行った。

4 面談数

2日間で100～150名（サプライヤーや視察団体との面談を含む。）

5 商談数

面談を行った参加者のうち、60名以上と名刺交換を行った。また、会場でのアンケートや事務局を通して、具体的な商談依頼があった件数は11件であった。

第4項 総括

本支援においては、2日間で離島事業者9者が100～150名の参加者と面談を行い、その結果、11先から具体的な商談の依頼を受け、商談会終了後も継続して交渉を行う等の実績に繋がっている。

また、本支援により、離島事業者が、国内外の流通事業者等と面談や商談を行う体験を通じて、オンライン販売で必要となる県外、海外のマーケットインの目線を取り入れることにより、デジタル広報・販売スキルを高めることに寄与した。

第2節 即売会開催について

第1項 本支援の目的

令和5年11月にオープンした沖縄離島発の特産品専売ECモール「おきなわ離島マルシェ～南国からの贈り物～」では、EC初出品の特産品が多数出品され、離島ならではのこだわりを持った食・スイーツ、雑貨、日用品等を、全国のお客様へ販売した。

一方で、本来は『離島に行かないと買えない』沖縄県の離島ならではの商品について「実物を見てみたい」、「試してみたい」、「比較したい」などの消費者の生の声があり、消費者が離島の特産品を実際に触れることができる機会を創出し、商品の認知アップや販売に繋げる事を目的に即売会「おきなわ離島マルシェ 1DAYストア」を開催した。

第2項 本支援の内容等

1 本支援の内容

Okinawa Innovation Labにおいて、離島の特産品の即売会を実施した。

2 実施期間

令和6年2月16日（金）

※可能な限り完売を目指し、即売会終了後も数日間販売を続けた。

3 ニュースリリース配信等

消費者へ即売会の開催を周知するため、ニュースリリース配信サイト等で情報発信を行った。

(1) プレスリリース



The screenshot shows a press release on the PR TIMES website. The headline reads: "離島でしか買えない人気商品たちが那覇市街に大集結して即売会！試食・試飲も盛りだくさん！「おきなわ離島マルシェ 1DAYストア」が2月16日（金）に限定オープン". The article text includes: "久米島初のブルワリー「brewrey tumugi」のクラフトビール、南大東島でしか買えない「ナワキリマース煎」など、沖縄本島では通常購入できないレア商品も続々". It also mentions the event date: "2024年2月8日 11時10分". At the bottom, there is a short summary: "株式会社みらいおきなわ、合同会社イースタイズ、沖縄県内の離島事業者12社は合同で、沖縄離島発の特産品専売ECモール「おきなわ離島マルシェ～南国からの贈り物～」のポップアップ店舗として、「おきなわ離島マルシェ 1DAYストア」を、2月16日（金）に那覇市・国際通り近くのOkinawa Innovation Labに1日限定でオープンいたします。"



The screenshot shows a Yahoo! Japan news article. The headline is "おきなわ離島マルシェ". The article text includes: "「おきなわ離島マルシェ～南国からの贈り物～」TOPページ 2023年11月にオープンした沖縄離島発の特産品専売ECモール「おきなわ離島マルシェ～南国からの贈り物～」(https://store.shopping.yahoo.co.jp/okinawa-ritoumarche/)は、これまで離島を訪れないと買えなかった宮古島チーズ「紅まる」や、昨夏に久米島で新登場し話題となった硬水対応シャンプー&トリートメントなど、EC初出品の特産品が多数出品され、離島ならではのこだわりを持った食・スイーツ、雑貨、日用品等を、全国のお客様へ販売しています。"

一方で本来は『離島に行かないと買えない』レア商品が多く集まるからこそ、オープンからこれまで、沢山のお客様より「実物を見てみたい」「試してみたい」「比較したい」などの声を頂戴しており、離島事業者たちとお客様とのリアルな接点を創出する目的も兼ねて、このたびの限定オープンと即売会開催の運びとなりました。

第7章 商談会・即売会の開催



「おきなわ離島マルシェ～南国からの贈り物～」の対象エリア（一部出店のない島もあります）

「おきなわ離島マルシェ 1DAYストア」には沖縄県内の6つの離島から、全12店が出店いたします。久米島初のブルワリー『brewrey tumugi』のクラフトビール、南大東島でしか買えない『ナワキリマース煮』など、本来は離島に出向かないと買えないレア商品に加え、各イベント等でも売切多数の『イエソーダ』（伊江島）など、モールの人気商品たちも集結いたします。食品・飲料の多くをご試食・試飲いただけるほか、雑貨、日用品は実際に手に取ってその魅力をお確かめの上、それぞれご購入いただけます。

会場は、国際通りにも程近いOkinawa Innovation Lab（沖縄銀行本店1階/ゆいレール県庁前駅 徒歩1分）です。離島ファンの皆さまだけでなく、ランチタイムやお仕事帰りでものお立ち寄りでも大歓迎です。ぜひお気軽にご来店ください。

沖縄離島へ行った気分を味わえる「おきなわ離島マルシェ 1DAYストア」の主なおすすめ商品と、出店予定事業者は次の通りです。

久米島初のブルワリー「brewrey tumugi」登場。島でしか飲めないビールを那覇でも



久米島初のブルワリー、brewrey tumugi
心を込めて醸りあげられた久米島産の麦芽、丁寧に、人と人の縁を紡ぐビールを作りたい。そんな願いを込めたビールを醸造するのがbrewrey tumugiです。

イベントでは、トロピカルエールネクト、夏の日のセゾン、パールエール、黒糖ポーター、マンゴーゼゾン、5種類の瓶クラフトビール（写真）をキンキンに冷やして販売します。普段は沖縄本島では購入できないレアなクラフトビールの数々を是非、会場またはご自宅でお楽しみください。

南大東島以外では売ってない！「南大東村漁業組合」がナワキリのマース煮を



南大東島近海で獲れる深海魚「ナワキリ」の煮物
ナワキリのマース煮、マグロハンバーグを会場販売するのが南大東村漁業組合です。

しっかりと乗った脂が特徴の深海魚「ナワキリ」は、刺身はもちろんバター焼きや煮付け、汁など、南大東島では昔からあらゆる調理法で親しまれてきました。島人は酔味嗜で食べることが多いそうですが、脂がしっかりと乗っているため、あっさり好きな方は醤油にシークワサーを絞って食べるのがおすすめです。ビールによく合います！

世界のコーヒー好きにもファンが増加中「山玉城コーヒー」



久米島のコーヒー園
7000坪の農地面積に約4000本のコーヒーの木を栽培している久米島。

無農薬栽培で、赤く熟した豆を厳選して手摘みで収穫するなど、手間も惜しまない姿勢と味は海外からの評価も高い絶品です。

そんな久米島のコーヒーの中から、フルーティーな味わいと完熟した果実の香りの「山玉城コーヒー」が登場します。

伊江島食材を使用した人気の地サイダー「イエソーダ」



イエソーダ
沖縄県内のイベント等では完売品も人気の地サイダーが「イエソーダ」です。

- ・伊江島黒糖で作った「ブラックコーラ」
- ・村花テッポウユリをイメージ「ホワイトソーダ」
- ・ドラゴンフルーツを使用した「ピンクドラゴン」
- ・シークワサーと伊江塩入り「グリーンマース」

以上の4品に加え、ラム酒と落花生の甘納豆も当日はお楽しみ頂けます。

■「おきなわ離島マルシェ 1DAYストア」出店予定事業者と主な販売予定品（全12社38品）

- brewrey tumugi（久米島 | クラフトビール5種）
- Cercle（久米島 | 紅芋クッキー、パイナップルさんびんぼーる）
- embellir〜アンベリル〜（石垣島 | グラスアート作品）
- やえやまファーム（石垣島 | 発酵バターブレッド3種、沖縄ハーバルクラフトシロップ3種ほか）
- 浜口水産（宮古島 | オツナみ）
- 久米島コーヒー生産組合（久米島 | 山玉城コーヒー）
- 伊江島物産センター（伊江島 | イエソーダ4種、ラム酒3種、落花生の甘納豆3種）
- ルミナス（久米島 | 座間味島のローゼルジャム）
- いえじま家族（伊江島 | 伊江島小麦チップス3種、伊江島びしご）
- 伊江食品（伊江島 | かちわりキャラメリゼ、ピーナッツ糖、みもビー）
- 南大東村漁業組合（南大東島 | ナワキリマース煮、マグロハンバーグ）
- 津堅島ファーム（津堅島 | 人参）

■開催概要

- 名称：おきなわ離島マルシェ 1DAYストア
- 内容：沖縄県内離島発の特産品の即売会（1DAYストア）
- 開催日：2024年2月16日（金）10:00～19:00
- 会場：Okinawa Innovation Lab（沖縄銀行本店1階/沖縄県那覇市久茂地3丁目10-1）
- 主催：株式会社みらいおきなわ、合同会社イーストタイムズ
- 出店者：沖縄県内の離島事業者12社
- 商品数：38点（半数以上の商品が、沖縄本島の小売店では販売していない商品です）
- 備考：出店者数・商品数は発表日時点の情報です。変更する場合があります

■開催背景

沖縄県の離島にしかない「希少な商品：宝物」を一室に集めた特設モール『おきなわ離島マルシェ～南国からの贈り物～』は、沖縄県の委託事業「令和5年度離島デジタル広報・販売スキル向上事業」（<https://ritou-digital.com/>）の一環として、Yahoo!ショッピング内に2023年11月に開業しました。県内離島事業者がSNSを含む情報発信スキルを向上やEC販売体験を通じ、多様な販売チャネルの有益性を体感し自走化していくことがモール運営の狙いであり、今回の1DAYストアもその一環として、離島事業者の取組をサポートする目的で実施いたします。

第7章 商談会・即売会の開催



おきなわ離島マルシェ 1DAYストアのフライヤー

■株式会社みらいおきなわとは
株式会社みらいおきなわは、OFG（おきなわフィナンシャルグループ）が、金融をコアとする総合サービスグループへと進化し、地域の活性化を支援することを 事業目的として、2021年6月に沖縄銀行100%持ち株会社として設立した金融系地域商社です。また、離島地域が抱える課題に対する支援強化を図るため、10の周辺小規模離島 自治体と包括的連携協定を締結し、地域振興や地域活性化の実現を目指し、各自 自治体との連携に取り組んでいます。

■合同会社イーストタイムズとは
合同会社イーストタイムズは、元新聞記者らが、震災報道と地域報道を行うため、2015年宮城県仙台市で立ち上げた会社です。企業に対するコーポレートブランディング事業と、地域の魅力を住民自身の手で発信し発信する仕組みを提供するメディア&スクール&関係人口創出事業を展開しています。

このプレスリリースには、メディア関係者向けの情報があります

[メディアユーザーログイン](#)
既に登録済みの方はこちら

[メディアユーザー新規登録](#)

(2) ニュースリリース

みらいおきなわ

トップ 事業 会社 ニュースリ お知 お問い合
ブ 内容 案内 ース らせ わせ

NEWS RELEASE
ニュースリリース

TOP > ニュースリリース

2月16日(金) 離島1DAYストア開催



☆☆離島でしか買えない人気商品たちが那覇市街に大集結して即売会☆☆
★「おきなわ離島マルシェ 1DAYストア」が2月16日（金）に限定オープン★
（入場無料&出入り自由）

無料

メディアユーザー登録を行うと、企業担当者の連絡先や、イベント・記者会員の情報など様々な特記情報を閲覧できます。※内容はプレスリリースにより異なります。

すべての画像



種類

[イベント](#)

ビジネスカテゴリ

[食品・お菓子](#) [日用品・生活雑貨](#)

キーワード

[那覇](#) [離島](#) [特産品](#) [試食](#) [ビール](#) [コーヒー](#) [ご当地](#) [ショッピング](#)

[おみやげ](#) [限定](#)

位置情報

[沖縄県 \(生産・収穫エリア\)](#)

関連リンク

<https://store.shopping.yahoo.co.jp/okinawa-ritoumarche/>

ダウンロード

[↓ プレスリリース素材](#)

「おきなわ離島マルシェ 1DAYストア」には沖縄県内の6つの離島から、全12店が出店いたします。久米島初のブルワリー「brewrey tumugi」のクラフトビール、南大東島でしか買えない『ナウキリマース』など、本来は離島に向かないと買えないレア商品に加え、各イベント等でも売切多数の『イエソウダ』（伊江島）など、モールの人気商品たちも集結いたします。食品・飲料の多くを試食・試飲いただけるほか、雑貨、日用品は実際に手に取ってその魅力をお確かめの上、それぞれご購入いただけます。

会場は、国際通りにも程近いOkinawa Innovation Lab（沖縄銀行本店1階/ゆいレール県庁前駅 徒歩1分）です。離島ファンの皆さまだけでなく、ランチタイムやお仕事帰りでのお立ちだけでも大歓迎です。ぜひお気軽にご来店ください。

■開催背景
沖縄県の離島にしかない「素敵な商品：宝物」を一堂に集めた特設モール「おきなわ離島マルシェ～南国からの贈り物～」は、沖縄県の委託事業「令和5年度離島デジタル広報・販売スキル向上事業」（<https://ritou-digital.com/>）の一環として、Yahoo!ショッピング内に2023年11月に開業しました（<https://store.shopping.yahoo.co.jp/okinawa-ritoumarche/>）。県内離島事業者がSNSを含む情報発信スキルを向上やEC販売体験を通じ、多様な販売チャネルの有益性を体感し自動化していくことがモール運営の狙いであり、今回の1DAYストアも沖縄県の事業の一環として、離島事業者の取組をサポートする目的で実施いたします。

■開催概要
名 称： おきなわ離島マルシェ 1DAYストア
内 容： 沖縄県内離島発の特産品の即売会（1DAYストア）
開催日： 2024年2月16日（金）10:00～19:00
会 場： Okinawa Innovation Lab
（沖縄銀行本店1階/沖縄県那覇市久茂地3丁目10-1）
主 催： 沖縄県
事務局： 株式会社みらいおきなわ、合同会社イーストタイムズ
出店者： 沖縄県内の離島事業者12社
商品数： 38点（半数以上の商品が、沖縄本島の小売店では販売していない商品）
備 考： 出店者数・商品数は発表日時点の情報です。変更する場合があります
以上

《本件お問い合わせ先》（地域振興部 宮平、新垣、島袋 TEL 098-860-0960）

第7章 商談会・即売会の開催

(3) チラシ

主催 沖縄県 OKINAWA PREFECTURE

出店数12店舗!

おきなわ離島マルシェ 1DAYストア

沖縄の離島でしか買えない人気商品たちが大集合

1DAYストア
おきなわ
離島マルシェ
2.16(金)
10:00 ▶ 19:00
入場無料

brewrey tumugi ☆☆☆
Cercle
embellir ~アンペリアル~
やえやまファーム

浜口水産
山玉城コーヒー
伊江島物産センター
座間味ガーデン

いえじま家族
伊江食品
南大東村漁業組合 ☆☆☆
津堅島ファーム

お問い合わせ 株式会社みらいおきなわ 地域振興部 TEL: 098-860-0960

【開催場所】 那覇市久茂地3丁目10-1 Okinawa Innovation Lab

詳しくは裏面をご覧ください

2024 02 16 FRIDAY

10:00~19:00

みらいおきなわ (屋内開催/出入自由)

最新情報はこちらをチェック

第3項 実績

1 参加及び販売実績

参加事業者数	販売商品数	販売金額合計
14事業者	51商品	515,970円

※来場者数は300人以上であり、販売した商品の総数は900点以上にのぼった。

2 参加離島（9離島）

宮古島、石垣島、久米島、伊江島、南大東島、北大東島、伊平屋島、座間味島及び津堅島

第3節 総括

即売会の開催目的である消費者が離島の特産品を実際に触れることができる機会を創出し、商品の認知アップや販売に繋げることができた。

また、即売会の開催に伴い各参加事業者のSNS等での発信を促し、実際に発信をした事によりデジタル広報・販売スキルを高めることに寄与した。